外貨建保険
変額保険
に関するご注意事項

市場リスクを有する生命保険について
特にご注意いただきたい事項がありますので
ご一読くださいますようお願いいたします。

市場リスク

為替リスク

金利変動リスク

運用リスク

※上記二次元バーコードから説明動画を確認いただけます

詳細はプルデンシャル生命HPをご覧ください

外貨建保険・変額保険等についてのご注意
https://www.prudential.co.jp/caution/

アクセスはこちら

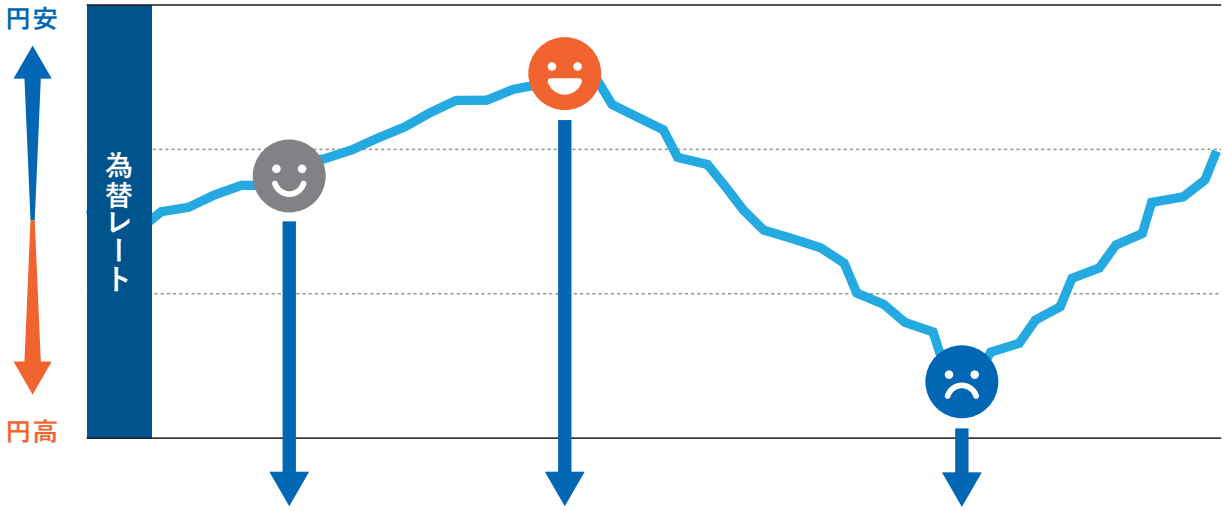
Prudential

為替リスク

為替レートの変動により、お受取りになる円換算後の保険金額等が、
既払込保険料やご契約時における円換算後の保険金額等を
下回り、損失が生じる可能性があります。

為替レートと受取金額等の変動イメージ

例 米国ドル購入時の為替レートが1米国ドル＝100円の場合



【1米国ドル100円の場合】
受取金額等
1,000万円
［100円× 10万米国ドル］

外貨建保険に
加入した

【1米国ドル120円の場合】
受取金額等
1,200万円
［120円× 10万米国ドル］

円安だったので
受取金額等が
増加

【1米国ドル80円の場合】
受取金額等
800万円
［80円× 10万米国ドル］

円高だったので
受取金額等が**減少**
（損失が生じる可能性が
あります）

※為替手数料は考慮していません。

用語説明

既払込保険料：これまでに保険契約者にお払込みいただいた保険料
解約返戻金：ご契約を解約した場合などに、保険契約者に払戻されるお金

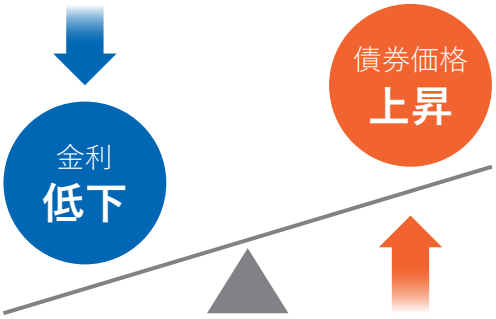
金利変動リスク

市場価格調整により解約返戻金が変動するため、
既払込保険料相当額を下回り、
損失が生じる可能性があります。

市場金利の変動と解約返戻金額等の増減イメージ

金利低下局面

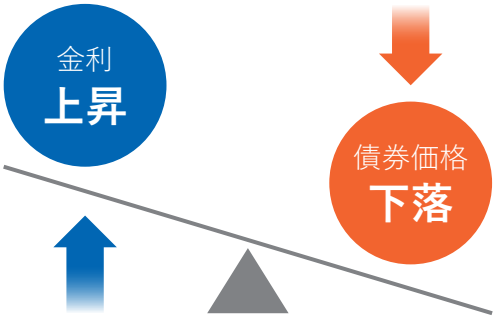
市場金利が低下すると
保有している**債券の魅力が上がり**、
価格が上昇します。



一般的に、解約返戻金等は
増加します。

金利上昇局面

市場金利が上昇すると
保有している**債券の魅力が下がり**、
価格が低下します。



一般的に、解約返戻金等は
減少します。
（損失が生じる可能性があります）

- 市場金利に応じた資産運用の価格変動を解約返戻金額に反映させることを「**市場価格調整**」といいます。

ご注意ください

商品によっては「為替リスク」と「金利変動リスク」は複合的に発生する場合があるため、予期しない損失が生じる可能性があります。

例 円安になり、積立金の円換算の金額が増額していることを見込んで解約したが、金利が上昇していたため市場価格調整により解約返戻金が減少し、損失が生じた。

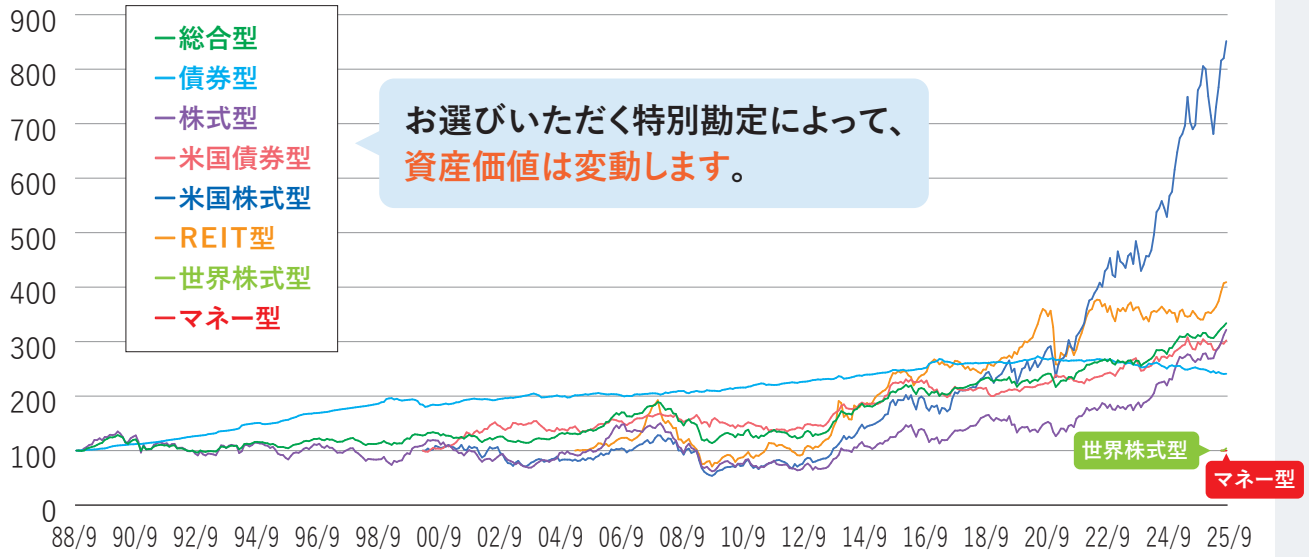
運用リスク

特別勘定の運用実績に応じて
積立金額、満期保険金額、解約返戻金額等が変動するため、
既払込保険料を下回り損失が生じる可能性があります。

特別勘定運用実績の推移イメージ

特別勘定に属する資産の運用実績に影響を与える指標

金利	為替レート	株価	債券価格	その他の有価証券相場等



※各特別勘定設定時を100とした場合の指数の変動イメージ

用語説明

特別勘定：運用実績を保険金等に反映させることを目的として、一般の生命保険で資産運用する一般勘定と区別して運用する勘定

ご注意ください

繰入比率の変更や、積立金移転等を行われた際は、選択された特別勘定の種類によって**基準となる指標やリスクの種類が異なります。**

プルデンシャル生命保険株式会社

本社:〒100-0014 東京都千代田区永田町2-13-10
HP:https://www.prudential.co.jp/

Prudential